

被災中学生・高校生への「学びの支援」

白山ろく少年自然の家
白山市瀬戸
〔白嶺中学校・鳥越中学校〕

白山青年の家
白山市八幡町

医王山スポーツセンター
金沢市田島町

金沢彩の庭ホテル・個人避難
金沢市内及び近郊各所

中学校 1～3年次

高校 1・2年次

金沢大学 被災中学生・高校生への「学びの支援」計画 概要

学習支援

SA : Student Assistant

〈Ⅰ：訪問〉避難先の宿舎や受入校へ学校教育学類等のSA学生や教職員を組織的に派遣

- ①教育補助：TAや予習・復習等を中心とする【学習の支援】実施
- ②課外活動：スポーツや文化活動等に参加して【共同の支援】
- ③レクリエーション：課外活動の発表や展示等の披露で【慰労の支援】



→ 白山ろくの3か所へ2/14から毎日SA学生16名程度を学習の支援に派遣、
並行して県教委へ本学公認課外活動団体リストを提供し派遣体制を調整中

〈Ⅱ：来学・来訪〉本学が学生・教職員や施設・設備等を確保して被災生徒や学校を支援

- ①勉強等の質問に対面やリモートで顔を合せて【対話で支援】
- ②本学講義室や本学確保の学外施設等を開放し【提供で支援】実施
- ③情報科学や英会話等の人材や設備を活かして【指導で支援】



→ 本学が確保し昼食等も提供する石川県文教会館で、高校生の希望者約75名が
2/2から学習を開始、2/7から毎日SA学生4名程度を学習の支援に派遣

メンタル支援

〈こころのケア〉

専門チーム【KEYPAT】

〔保健管理センター，附属病院，人間社会研究域等〕

公認心理師・臨床心理士や
医師・保健師・看護師等が、
養護教諭やスクールカウンセラー等と
連携し、医療的コンサルテーション等
にも対応

→ 白山ろくの学習の場教員を
2/5にチーム教員が訪問

KEYPAT : KANAZAWA Educational
Yell Psychological Assistance Team

石川県教育委員会

金沢大学

ボランティア登録学生447名
のうち、206名が「学びの支援」
活動を希望（2/13時点）

